

4月	5月	6月	7月	8月	9月
----	----	----	----	----	----

重点	ESDでつきたい能力・態度	新学習指導要領における育成すべき資質・能力
	①批判的に考える力	主に思考力・判断力・表現力に関わる力
	②未来を予測して計画を立てる力	
○	③多面的・総合的に考える力	
○	④コミュニケーションを行う力	
○	⑥つながりを尊重する力	主に学びに向かう力・人間性に関わる力
	⑤他者と協力する力	
	⑦進んで参加する力	
	学びの土台となる、学びや経験	知識・理解

《国語》「みんなで新聞を作ろう」

- ・ 大事なことを落とさずに記事を書く。
- ・ 読む人の興味をひくようなわりつけや見出しを考える。

《学習発表会》

- ・ 只見の豊かな自然を守るためにできることを、保護者や地域の方へ発信する。

《理科》「暑くなると」

- ・ 夏の生き物のようすを観察し、植物の成長と気温の関係について考える。

○ 只見町の自然・動植物について調べたことを発信する。

- ・ 只見の自然・動植物について、たくさんの人に知ってもらおう！
- ・ 学習発表会で、地域の方にもしらせたいね。

◎ 課題設定2につなげる。

- ・ 只見にはたくさんの生き物や、動植物がいるね。どうしてこんなにいるのかな。
- ・ 沸き水がこんなにたくさんあるのはどうしてなのかな。

《社会》「くらしをまもる」

- ・ 安全なくらしを守るための仕事や働いている人々の思いや願いを知る。
- ・ 安全なくらしを守るために、自分たちが気をつけることやできることを考える。

《理科》「あたたかくなると」

- ・ 春の生き物のようすを観察し、今後1年間の変化について調べていく見通しをもつ。

○ 只見の自然・動植物について、実物を見たり、資料で調べたりしてみよう。

- ・ 只見には、どんな動植物が生息しているのかな。プナセンターに行って、遠藤さんにくわしく聴いて聞いてみよう。
- ・ なかよし活動で、黒谷川に行って遊んだよ。水がとてもきれいで、生き物もたくさんいたね。
- ・ 只見は水の郷って言われているよ。湧き水もたくさんあるみたいだね。
- ・ プナ林に行って、どんな動植物が生息しているのか、実際に見てみたいね。
- ・ 社会科の学習では、只見町の上下水道のしくみについて学習したよ。只見町には、プナ林があるから豊富できれいな水を水道水として確保できるんだね。豊富な水は、只見町の雪とも関係しているみたいだね。
- ・ 只見町の人たちは、自然の恵みを衣・食・住さまざま所に上手に取り入れているね。大切な自然の恵みをずっと守っていくための工夫もあるみたいだね。

○ 只見の自然の特徴や自然と人間の間のつながりについて調べる。

- ・ 今年もプナ林に行って、どんな植物が生息しているのか、さらにくわしく調べてみよう。
- ・ 遠藤さんや新国さんから、話を聞いてみたいね。
- ・ 只見の人は、山に入っているいろいろな山菜を採っているね。季節ごとにどんなものがあるのか、おじいちゃんやおばあちゃんに聞いてこよう。
- ・ 町の魚にもなっているイワナは、どんな所にすんでいるのかな。只見町以外のことも、図鑑やインターネットで調べてみよう。

○ 3年生までの学習を想起し、ユネスコエコパークに登録された只見町の自然の豊かさについて話し合う。

- ・ 3年生では、只見町の自然について考えてきたよ。プナ林にはいろいろな動物や植物が生きていたね。貴重な動植物もたくさんあったね。
- ・ 只見の人たちは、豊かな自然を生かしてどんな生活を送ってきたのかな。
- ・ 自然と共存していることを、たくさんの人に知ってもらいたいね。

○ 疑問や願いから課題を設定する。

- ・ 只見の自然の特徴を調べよう。
- ・ どんな動植物が生息しているのかな。
- ・ 知っていることも増えてきたね。
- ・ 去年学習したことを、さらにくわしく調べてみたいね。

※ これまでの実践から予想される児童の反応例

まとめ・ふり返り調べたことをまとめよう。

課題追究2 大切な自然を守ろう。

《学級活動》「放射能の正体」

- ・ 放射能が、自然やわたしたちにあたえる影響にはどのようなことがあるのかな。

《学活》「7・29水害を知ろう」

- ・ 新潟・福島豪雨災害について理解し、自分たちでできる防災について考える。

《道徳》「たな田が変身」

- ・ 自分が暮らす郷土に根付いた伝統や文化に親しみ、愛着をもって関わろうとする心情を育てる。

課題設定1 只見町の豊かな自然をこれからも守っていくためにはどうすればいいのだろう。

《社会》「すみよいくらしをつくる」

- ・ 只見町の上下水道のしくみについて知る。
- ・ 他地域の水質汚染の現状を知り、きれいな水を守るためにどのような取り組みができるのかを考える。

《道徳》「谷川岳に生きたドクター」

- ・ 自分たちの生活を支え守ってくれている地域の人たちへの理解や感謝する心情を育てる。

《なかよし活動》

- ・ 只見の川に親しみ、めぐみを実感する。川の様子や川に住む生き物について知る。

海洋教育との関連

第4学年「ユネスコエコパーク、水を探れ、守れ！」ESDストーリーマップ

